

Superb FORCE

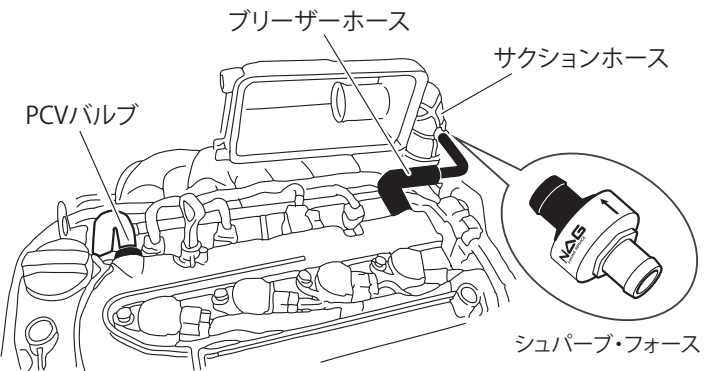
内圧コントロールバルブ シュパーブ・フォース 取付ガイド スズキ ソリオ/スプラッシュ (K12Bエンジン搭載車)

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ (シュパーブ・フォース) をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。
装着する車両の仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

年式の古い車両 (8年以上経過した車両)は、より性能を活かすために、本製品装着と同時にPCVバルブの交換をお勧めいたします。

1 製品概要

ブリーザーホースとサクシジョンホースの間にシュパーブ・フォースを取付けます。



エアクリーナーを外しますと作業は容易になります。
ブリーザーホースに金属パイプがないなど年式によりブリーザーホースの構成が異なる場合があります。
実際に取付をする車両の仕様をご確認ください。

2 取付準備

お客様でご用意するもの

金属パイプがブリーザーに使用されている車両のみ必要です。



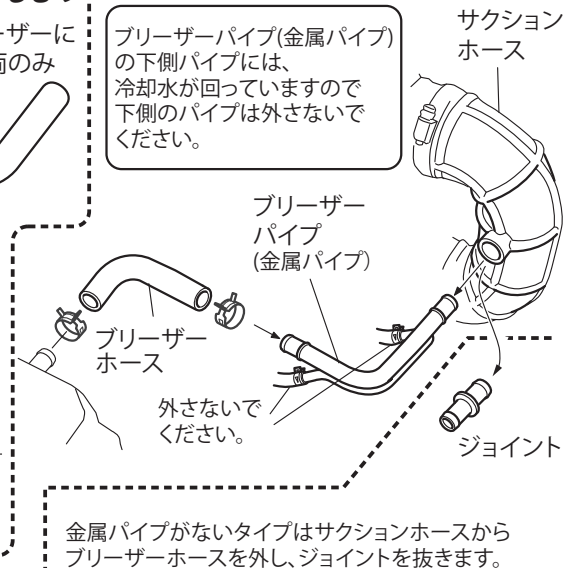
接続ホース

スイフト (ZC715型) のブリーザーホースが接続ホースとして流用できます。
もしくは適切なサイズのホースをご用意ください。

シュパーブ・フォース固定用のタイラップを1本をご用意ください。

ブリーザーホース、ブリーザーパイプを外します。

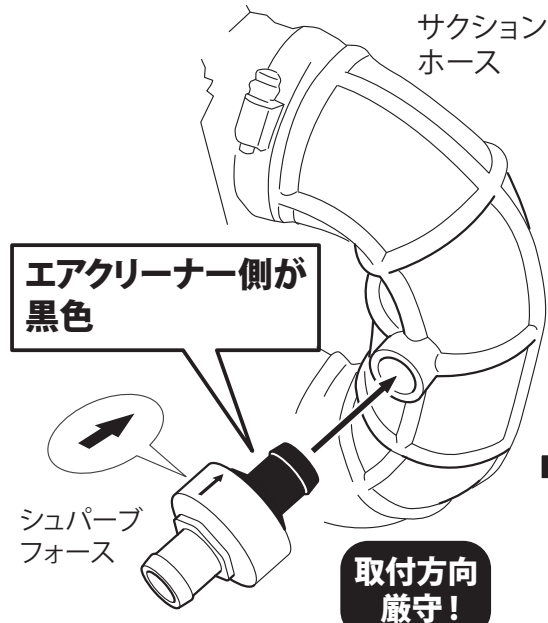
ブリーザーパイプ (金属パイプ) の下側パイプには、冷却水が回っていますので下側のパイプは外さないでください。



金属パイプがないタイプはサクシジョンホースからブリーザーホースを外し、ジョイントを抜きます。

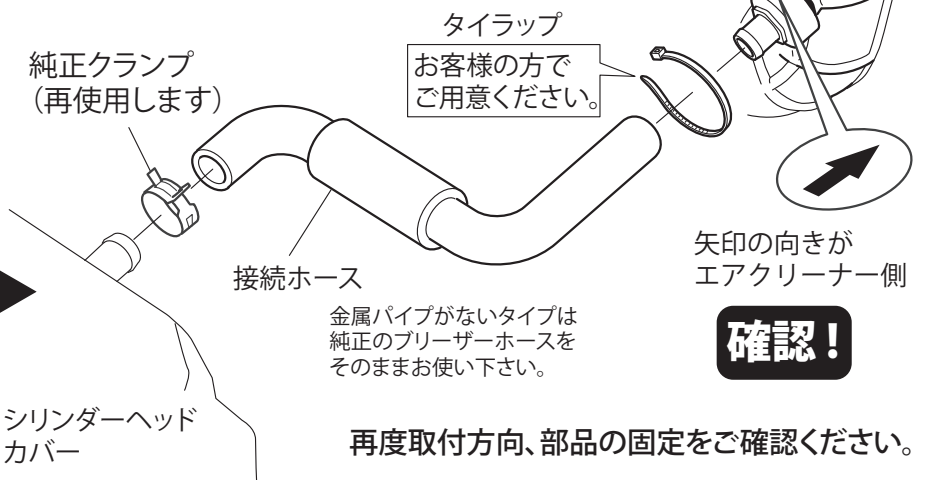
3 シュパーブ・フォースの取付

サクシジョンホースにシュパーブ・フォースを差し込みます。
取付の向きにご注意ください。



シュパーブ・フォースとシリンダーヘッドカバーの間を接続ホースでつなぎます。

シュパーブ・フォースの固定はタイラップでおこなってください。
金属バンド等での固定は動作不良となる恐れがあります。
タイラップでの固定は、万が一のクランクケース圧が高くなりすぎた際の安全弁の役割も果たします。



再度取付方向、部品の固定をご確認ください。

以上で取付作業は終了です。

定期清掃

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いで清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。ご不明の点はお問い合わせください。